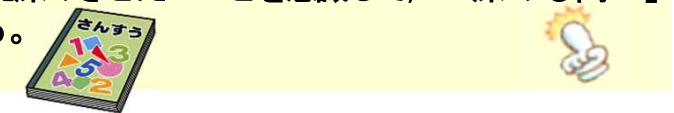



本務校	臼杵市立臼杵小学校	兼務校	市内全 13 小学校 臼杵市立東中学校	指導する主な教科	算数・数学	指導する教員数 (本務校・兼務校)	計 45 名程度
-----	-----------	-----	------------------------	----------	-------	----------------------	----------

「授業づくり」でこだわっていること・こだわりたいこと 「あまりのあるわり算」 ～式や図を使って説明できるようになろう～

- 1 ■ 自分が「分かっている・分からない・自信がない」と自己評価する場を保障する。
 - ・ 教師自らが関わりを求める。「困っている人は手をあげて！」
- 2 ■ 友だちの「困り」を理解し、共有できる人間関係を築く。
 - ・ 「困り」が言える授業づくり
- 3 ■ 「困り」の解決に向けた解決方法を、学級全員で考える。
 - ・ 学級経営としての授業。「どうしたらよいか、みんなでアイデアを出しましょう」
- 4 ■ 「めあて」は、児童自身が授業後にどんな自分になればよいかを意識させる。
 - ・ 「～説明しよう」ではなく「～説明できるようになろう」
 - ・ こうすることで、「説明」の場が活性化し「振り返り」の質の向上につながる。
- 5 ■ 本時に一番考え深めさせたいことを意識して、「深める問い」を位置付ける。
 
- 6 ■ 児童の理解度・がんばりなどを、常に気にかけて（目をかけ・声をかけ）、自分は気にかけている存在であることを実感させる。
 - ・ 「すごいね、頑張ってるね、説明できそうかな」
 - ・ 教師や友だちに認められることは、児童の学びの原動力となる。
- 7 ■ 単元全体を見て、1時間ごとの「学び」を積み上げていく。
 - ・ その時間にどんな「思考・判断・表現」をしてほしいのか。そのためには、どんな学びを経験させる必要があるのかを意識する。



「スーパー」マスター問題（本時）

マスター問題（前時）

「全部」入れるところ！


「スーパー」と思う人は、どこが難しいのか教えて。

よし、みんなでやっつけよう！

全員参加で、全員が「分かる・できる」よろこびを味わう授業づくり

困っていることを言ってごらん。

みんなでアドバイスしてくれるかな。



【深める問い】「6こ入っていない箱も1箱と考えていいのかな」

問題は、「1箱に6個ずつ入れていきます」となっているから、あまりの3個だけだと他の箱と同じ数にならないよ…。

だけど問題は、「全部」となっているから5箱になるんじゃない。

「全部」とはどういうことか、ちょっとモヤモヤしたね。次回は、違う問題で勉強してみよう！

